平成31年3月31日※1 (前回公表年月日:平成29年10月1日)

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地			
神戸国際調理製菓専門 学校		昭和60年1月14日		植木 砂織	〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通3-5-1 (電話) 078-335-1815				
設置者名		設立認可年月日		代表者名	所在地				
学校法人育成学園		昭和53年3月6日		植木 砂織	〒660-0862 兵庫県尼崎市開明町2-30-2 (電話) 06-6411-6921				
分野	=3 D/L	定課程名	•	認定学	科名		専門士		
衛生	調理	製菓専門課程		製菓スペシャリスト本		本科	平成22年文部科学省 告示第30号		_
学科の目的 	確かな技術、豊かな教養を身に付けた製菓衛生師の養成を通じて社会に貢献する。2年間で基礎技術からワンランク上の専門的な技術の習得だけでな く、インターンシップや学生カフェの運営、商品開発など現場で必要となる幅広い知識を学ぶ。 平成26年3月31日								
修業年限	昼夜	-3月31日 全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位 数		講義		演習	実習	実験	実技
2	昼間	1839時間		812時間		30時間	997時間	O時間	O時間
		生徒実員		留学生数(生徒実員の内	j	専任教員数	兼任教員数	S/A	単位時間 教員数
160人		88人		2人		9人	19人		28人
学期制度	■前期:4月1日~9月30日 ■後期:10月1日~3月31日					成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 学期末の試験結果、出席状況、学習の成果により判定する。		
長期休み	■学年始:4月8日 ■夏 季:7月25日~8月26日 ■冬 季:12月14日~1月15日 ■学年末:2月8日					卒業·進級 条件	授業に3分の2以上出席すること、及び学期末の試験で60点以上の成績を収めること。		
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 保護者面談・家庭訪問等					課外活動	■課外活動の種類 (例)学生自治組織・ボランティア・学園祭等の実行委員会等 兵庫県洋菓子協会主催クリスマスケーキコンテスト等 ■サークル活動: 無		
就職等の 状況※2	洋菓子//試職先//■本業報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	希望者数 目数 率 : 音に占める就職者の : 也 な:	面接割合	指導等 44 44 44 100 100	人 人 % %	- - - 主な学修成果 - (資格・検定等) ※3	資格・検定名 製菓衛生師 果于製造技能エZ級受験 (をなる) (2015年12日 (20	業者に関する平成31年 種 受験者数 ② 44人 ③ 44人 ③ 44人 ③ 14人 ③ 50 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	合格者数 44人 44人 44人 44人 9のいずれかに該当する するもの で等 最優秀賞受賞、
中途退学 の現状	■中途退学者 6 名 ■中退率 7.3 % 平成30年4月1日時点において、在学者88名(平成30年4月1日入学者を含む) 平成31年3月31日時点において、在学者82名(平成31年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 (例)学校生活への不適合・経済的問題・進路変更等 進路変更、経済的事情、健康上の事由 ■中退防止・中退者支援のための取組 個人面談・保護者面談等の実施 ■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有								
経済的支援制度	※有の場合、制度内容を記入 特待生奨学金制度、大学・短大卒者特待制度、ファミリー優遇制度、一人暮らし支援奨学金、修学応援給付金 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載 ■民間の評価機関等から第三者評価: 無								
第三者による 学校評価	※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)								
当該学科の ホームページ URL				https://	//www.ik	kusei.ac.jp/gakka/ch	ori specialist/		

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映 した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意 し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

- (1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。 ②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留 年」「資格取得」などを希望する者は含みません。
- ③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をい
- ※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の 者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

- (2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について ①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。 ②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。
- (3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的 な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。